

令和3年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立池雪小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ 5年生は「家庭の仕事」・6年生は「クリーン大作戦」から家庭での体験を冬休みの宿題に出したが、ほぼ全員の児童が家庭での実践を行うことができた。
- ・ 6年生の「涼しく快適に過ごす住まい方」では、ジャムボードの付箋を使ってグループごとに意見を出し合うことができた。
- ・ 5年生の「ソーイング初めの一步」では、手縫いで、自分の作りたい小物を作ったあとにお互いの作品を鑑賞し合う時間を設定した。また、手縫いの基本については、デジタル教科書の動画を使って手縫いの仕方を理解させることができた。
- ・ 「クリーン大作戦」では、グループごとに掃除場所の調査や掃除前と掃除後の比較などをスライドにまとめて発表することができた。

(2) 課題

- ・ コロナ禍の中の状況により調理実習ができないので、材料や作り方などを確実に説明して、いつでも調理の実習ができるようにしておく必要がある。
- ・ 手縫いの授業では、生活経験の違いから個人差が大きかったため、できる限り個別指導をしたが、もう少し個別指導の時間を確保できれば良かった。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 高学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・裁縫では、目的に応じた縫い方や用具の安全な取り扱い方が適切に行うことができる。・調理では、必要な材料や分量、調理の仕方について理解し、適切に行うことができる。・その他の学習では、学習内容について理解し適切に把握することができる。 | <ul style="list-style-type: none">・裁縫では、製作について問題を見出し、課題を設定したり工夫や改善をしたりすることができる。・調理では、おいしく食べるために問題を見出し課題を設定し、工夫をすることができる。・その他の学習では、問題を見出して課題を設定することができる。 | <ul style="list-style-type: none">・裁縫では、布を用いた物の製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組むことができる。・調理では、調理の仕方や工夫についての課題解決に向けて主体的に取り組むことができる。・その他の学習では、学習したことを日常生活に生かしたり結び付けたりしながら主体的に取り組むことができる。 |